



336-A-1R-3Z

**MATSUYAMA
SHIRASAGI
LIONS
CLUB**

松山白鷺ライオンズクラブ会報

しらさぎ



伊予市双海下灘 水仙畑

VOL.23 No.3 2015 February

2014～2015年国際会長
ジョセフ・プレストン
国際会長テーマ
『 誇りを高める 』



ライオンズクラブ国際協会336-A地区
ガバナー 木内 千春
ガバナー・スローガン
『新たな気持ちで We Serve』
ガバナー・キーワード
「 ヴィジョン共有 」



松山白鷺ライオンズクラブ
会長 藤代 朋子
会長スローガン
『白鷺飛来不避人』
(白鷺が人をこわがらず飛んで来るように)



新 年 を 迎 え て



会長 藤代 朋子

新年の新鮮な空気の中、深呼吸すると心身ともに希望にあふれ、さわやかな元旦を迎えることができました。朝のひととき、静かに年賀状に心を傾けます。年賀状の是非が言われていますが、年に一度、文章による改まった挨拶も良いものです。私は、年賀状は、相手を思い浮かべながら、一枚一枚筆で手書きします。文字を書くことにより、自分をも見つめる良い機会です。

筆による書では、余白を意図的に作り、これが書を美しく見せる魅力のもととなっていますが、これは私達の生活に於いても、忙しさの中のこのゆとりが大事なのではないでしょうか。パソコンで美しく仕上げられた年賀状、版画の年賀状、ボールペンの年賀状等、それぞれ、とても意義があり、その人の性格、趣味等が賀状にあふれていて、見るのがとても楽しみです。

皆様のお力添えにより、23期も半年、無事終了致しました。背伸びせず自然体で、これからも頑張りたいと思います。どうかよろしくお願い致します。



第一副会長 宇治田 美福



松山白鷺ライオンズクラブは、楽しく面白いと定評があるようです。新年を迎え、それをさらに楽しく面白くするには会員一人一人の取り組み、または楽しくしようとする意識にあると思います。「こうすれば、さらに面白くなる」と思ったアイデア(荒唐無稽と思われるものでも良い)を提案して頂き自由に討議しましょう。松山城の評価が全国2位になった理由として、ボランティアガイドの声掛けが「おもてなし」に通じたと評価されたように「どんな小さな話題でも会員相互の声掛けをより活発にしていこう」など方法があると思います。会を楽しく面白くすることをたえず意識していると会員増強にも繋がり、ますます活気が出て活発な活動ができ、居心地の良い会となり、楽しい人生を送れるのではないのでしょうか。そうなれるよう頑張りたいと思います。



第二副会長 梅林 哲次

明けましておめでとうございます。昨年暮れ、開業して23年間溜まりに溜まった書類の大掃除をしたところ古ぼけた紙袋の中からとんでもないものが出てきました。

40年前、大学1年に入った時の亡き親父からの手紙「汗を流せ(苦勞せよ)」の一言。

今年も3月15日には、我が白鷺ライオンズクラブのメイン事業である「We Love 石手川」です。すべての会員が役割を着実にこなし感動のアクティビティにしましょう!

今年もよろしくお願い致します。





忘年例会 12 / 18

計画・財務委員長 山本 正聡



今回の例会の懇親会の目玉は何と言っても『仮装』でした。当委員会内で発案されたときには正直「本当にやってくれる人いるのかな？」とか「仮装してきても冷ややかな目で見られるのではないかな？」なんてあれこれ心配しておりましたが、意外や意外、大勢の方々がエントリーしていただきました。

皆さんが愉快的なコスチュームで盛り上げてくれたおかげで、笑いあふれる懇親会となって、担当委員長としては本当に助かりました。中でも個人的に感心したのは藤代会長です。あの衣装のすべてが手作りだったのです。きっと本番で衣装を身に着ける御自身の姿を思い浮かべて微笑みながらコツコツと作ったのだと思います。とても感動しました。

「猪谷TTのクイズの時間」さらには「西原さんの我儘じゃんけんゲーム」で、すっかり場が盛り上がりまりました。

あっという間の時間でしたが、委員会のみinnで知恵を絞って企画・進行し、会員みなで参加して、そして笑って、自らもすごく楽しい時間が過ごせました。

ありがとうございました。また来年も楽しみにしています。







姫路白鷺LC CN53周年記念例会 11/21



松山白鷺LC藤代会長 姫路白鷺LC泰竹会長

小暮地区ガバナー 西川国際理事
松山白鷺LC藤代会長と北川幹事とても
美しい
姫路城

幹事 北川 憲一



両会長によるYMCA



サブちゃんに扮する原田二年理事

去る11月21日(金)、ザ・ロイヤルクラシック姫路にて開催されました。姫路白鷺ライオンズクラブCN53周年記念例会に当クラブから藤代会長をはじめ20名のメンバーで訪問させて頂きました。

何より驚かされたのは、西川国際理事はもとより小暮地区ガバナーを含め地区役員を8名も輩出されている事でした。53年という歴史の重みだけではなく、ライオンズに対する熱意と姿勢は、まだまだ学ばなければならない事が多々あると痛感致しました。

祝宴においては、原田二年理事がサブちゃんキャラで大い盛り上げ、松山白鷺LCの存在感をアピールしてくれました。

ご同行頂いたメンバーの皆さん大変お疲れ様でした。そして姫路白鷺LCの皆さん大変お世話になりました。6月は松山の地でお待ち致しております。



松山金亀LC・松山白鷺LC新年合同例会 1/8

計画・財務委員長 山本 正聡

年末の忘年例会の余韻もさめない1月8日、親クラブである松山金亀LCとの合同例会が行われました。

冒頭では両クラブの会長のご挨拶によって、それぞれのクラブの近況が披露されたように思います。また佐伯1R-3ZCのご挨拶により、地区の様子、更には国際協会のお話まで何う事ができました。

懇親会で、松山白鷺LCは今回レクリエーションを担当させていただきました。ですが連続のナイト例会という事もある、催しを決めるのには少々難航しました。その結果マジックショーとしましたが、皆さん楽しんでいただけましたでしょうか？

また、当日は朝から親睦ゴルフもあって、交友の時間を長く持つことができました。成績発表の際には当クラブの伊賀上さん、金亀の坪田さんによって楽しく進行していただき、和やかな雰囲気となりました。

このような交流の機会が定期的にあれば、さらに新鮮で有意義なクラブ活動につながる事でしょう。次の機会もたのしみしています。



松山金亀LC会長挨拶
由本 辰男



松山白鷺LC会長挨拶
藤代 朋子



来賓挨拶
1R-3ZC 佐伯 悦夫様

懇親会風景



乾杯
1R-GMT・GLT・会則・プロトコール 委員
黒田 浩様

マジックショー



真剣に種を探す梅林第二副会長

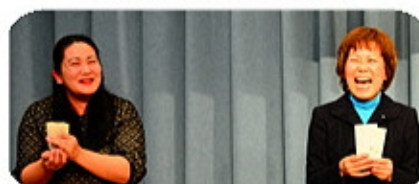


合同ゴルフコンペ成績発表



江崎さん 戎さん 吉末さん 坪田さん
(準優勝) (優勝)

じゃんけん大会



笑顔の林 聖子さんと宇都宮会計



優しい北川幹事と日野かおりさん

出席率の報告



松山金亀LC
今井 建二



松山白鷺LC
中島 邦雄



ライオンズ・ローア
松山金亀LC第一副会長
河原 秀樹



第12回チャリティーゴルフ大会 11/11

計画・財務委員長 山本 正聡



11月11日 第12回松山白鷺チャリティーゴルフコンペが開催されました。170名の多くの方々にご参加頂き、中には、毎回参加させて頂いている方もおられ、心より感謝申し上げます。

また、当日はケガも無く本当に楽しいゴルフになりました。これは天候に恵まれただけではなく、計画・財務委員会、ゴルフ同好会のメンバーをはじめチャリティーホール等でご協力頂いた各委員会皆様によるものと深く感謝しております。

今後ともよろしくお願い致します。





句碑周辺整備 11/6

子規の庭作り

イチョウ並木の美しい平和通りに、正岡子規の句碑が21個あります。この句碑のまわりに花を植え、子規の庭にしようという“子規の庭プロジェクト”に賛同し、花壇を作りました。

まず、句碑のまわり20cmほど掘って、土を取り除き、石灰を撒き、鹿沼土を入れ、その上に腐葉土を入れ、栄養剤を撒き、そして花を植える本格的な花壇作りをしました。花の種類も多く取り入れ、花の性質、花の咲く時期、いづれも考えながら花を植え、立派な庭が出来上がりました。

子規が、カランゴロンと下駄の音を響かせ、ウオーキングして下さるかなと、ふと振り返り、ロマンを感じながら、水やりをしています。

会長 藤代 朋子



子規の庭 市内全域へ
広がる平和通りに句碑設置

「子規の庭」プロジェクトは、市内全域に句碑を設置し、そのまわりに花を植え、子規の庭にしようという「子規の庭プロジェクト」に賛同し、花壇を作りました。まず、句碑のまわり20cmほど掘って、土を取り除き、石灰を撒き、鹿沼土を入れ、その上に腐葉土を入れ、栄養剤を撒き、そして花を植える本格的な花壇作りをしました。花の種類も多く取り入れ、花の性質、花の咲く時期、いづれも考えながら花を植え、立派な庭が出来上がりました。子規が、カランゴロンと下駄の音を響かせ、ウオーキングして下さるかなと、ふと振り返り、ロマンを感じながら、水やりをしています。

愛媛新聞 2014.11.11.
掲載許可番号 C20141201-01709

石手川清掃 10/19 12/7



10月19日(日)石手川ダム水質保全協議会主催の石手川ダム上流域の河川清掃に参加しました。松山市公営企業局の挨拶のあと五明川周辺のゴミ清掃を行いました。

又12月7日(日)石手川環境美化推進協議会主催の下流域の河川清掃に参加しました。

中予地方局長の挨拶のあと湯渡橋から立花橋までの間のゴミ清掃を行いました。

幸い両日とも天候にも恵まれ無事清掃も終了しました。

ご参加していただいた役員、メンバーの皆様ありがとうございました。

今年3月15日(日)の「We Love 石手川」も近づいてまいりました、メンバー皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

環境保全委員長 桑村 達也



新会員オリエンテーション 11/22

ライオンズクラブに入会してから5か月弱、新会員オリエンテーションに参加することになっているものの、一体どんなことをするのかわかりませんでした。不安なまま臨んだのですが、いざ参加してみると、他のライオンズクラブの方々も出席しており、様々な年代の方と出会えたので、とても有意義な時間を過ごすことができました。

特に、グループごとのディスカッションでは、松山南ライオンズクラブの方々と一緒になり、複数のテーマについて取り組むことができました。結果、より多くの話を交わすことができました。

貴重な経験ができたのがとても良かったです。

PR・IT委員 田之内 貴志





PR・IT委員長 大谷のスポーツ魂・アスリート編

2号誌より私大谷がスポーツ大好き人間をレポートさせて頂いておりますが、第二回目は我がクラブの丸本さんに登場頂きました。

☆スポーツとの出会い

学校の体育は大の苦手な運動オンチだそうです。フィットネスクラブを運営している関係で会員さんの応援に行くようになり、マラソンやトライアスロンが身近にあったことが始まりで、鍛え上げられたシャープな肉体と強靱な精神力に憧れて、2008年からトライアスロンに挑戦することになったそうです。

☆フルマラソンへのチャレンジ

2011年からはフルマラソンにも挑戦するようになるがそんな中でまさかのがん告知。手術のためにすべてを一旦中断せざる負えなくなったが、術後数ヶ月にて何事もなかったのごとく復帰されたとの話。それ以降は、夏はトライアスロン、冬はフルマラソンと、これを自身のライフスタイルにしようと決意され、練習に取り組んだそうです。「練習はウソはつかない 練習しただけの結果がタイムに表れるのが、楽しみでもあり悔しさである」と自分より早い人との練習で良い刺激を受けながらタイムアップを目指しているそうです。でも、キツイ練習も終わった後の仲間との交流とビールで疲れも忘れるとのこと。フルマラソンの自己ベストは4時間11分。なかなか4時間切りを達成できないもどかしさもあったが、こつこつと練習を積み上げていきたいと熱く語って頂きました。

☆もう一つのマラソンの夢が・・・

もう一つ丸本さんが取り組んでいるのは「伴走」。全盲の友人とコンビを組み5年、マラソンの楽しさを伝えながら5キロ走から初めて行って、今はハーフマラソン（21キロ）に出場できるまでになったとか。その彼女といつの日かフルマラソンを一緒に走り、走った者にしか味わえない完走の達成感を共有したいと思って練習してるとのこと、素晴らしい！！

☆再挑戦 馬術競技でえひめ国体へ行くぞ！！

8歳から23歳まで馬術をしており16歳の時、奈良国体で優勝し日本チャンピオンになるほどの実力とお聞きしました。そんな彼女が2017年えひめ国体が開催されるのを機に再び馬場馬術競技で出場を目指し、20年のブランクがあり厳しいが周りの方々の応援を受けて、現在は片道2時間半かけて高知まで練習に通っているそうです。ガンバレ！！



20歳の時、全日本学生選手権
(馬事公苑にて)



愛媛県馬術大会
2015/1/18



青島太平洋マラソン (宮崎県)
2014/12/14



6年間続けたトライアスロン
(2008年～2013年)



第28回今治グレイマラソン2014 10月5日



委員会旅行



保健福祉委員会

淡路島・神戸の旅
H26/11/3.4

保健福祉委員長 丸本 利枝

初日は淡路島七福神めぐり。恵比寿さん・弁天さんなど、幸福の神々が祀られている七ヶ寺を御手洗さんが運転、九鬼さんがナビゲートのもと、かなり細い山道もスムーズに迷わず(?)巡ることが出来ました。昼は「個室料亭 磯辺亭」で淡路牛の高級牛丼(2200円)で、吉野家や松屋との違いを堪能しました。日本の夕日百選になっている慶野松原海岸の夕日も鑑賞し、夜はホテルあわじ浜離宮で淡路島ならではの食材を存分に生かした料理を味わいました。翌朝は(寝坊の人を除き)6:30から海岸ウォーキング。清々しい朝を迎えました。その後、神戸コストコへアメリカ生まれの会員制の大型倉庫店だけあって、日本のスーパーにはない珍しい物がたくさんありました。昼はコストコ人気のボリュームたっぷりのホットドック&ドリンクで盛り上がり、車に乗りきれない程のたくさんの買い物をして9名での楽しい旅行は終わりました。

参加者/藤代/九鬼/浅井/二宮/御手洗/脇/高岡/河田/丸本



青少年育成・国際関係委員会

台湾・台北の旅 H27/1/15~18



青少年育成・国際関係委員長 奥村 裕紀

初日は到着が夜なのでホテルの近所で食べ歩き、地元の人が行くところでは鍋。自分たちで食材を選び味付けをしてもらい皆でつづきます。1人400円。次は小籠包、とてもおいしく明関さんも大満足。最後のラーメンの味が薄かった。

2日目午前中は世界4大博物館の一つ「故宮博物館」へ行き、白菜の形をしたヒスイや豚の角煮そっくりな鉱物などを鑑賞。午後は世界第4位の超高層ビル「台北101」へ、パノラマビューを楽しみましたが岡田さんの足がずっと震えていました。これで台北2大スターは攻略しました。

3日目、レトロ感漂う街で千と千尋の神隠しの舞台になったという「九份キウファン」へ。急な坂道を歩きながらグルメやお土産を楽しみ半日過ごし、最後にこの街の一番の老舗茶屋「湯婆婆の屋敷」へ。街を見下ろすテラスでお茶を飲みました。その後、移動して生簀の魚介類を選んでの海鮮料理。夜は「士林シーリン」の夜市を散策しました。

参加者/奥村/和氣/明関/岡田/増田/島田

編集後期

23期第3号誌完成しました！
楽しいイベントが目白押しで、写真を豊富に使った紙面とさせて頂きました。
是非、お楽しみ下さい。
ご協力ありがとうございました。

S.O

PR・IT委員会メンバー

委員長 大谷 師津男	副委員長 川添 紀明
一矢 光一	篠藤 悟
新田 健二	藤岡 明
大久保 憲	中正 隆
永井 俊昭	河端 奈穂子
田之内 貴志	

”白鷺の住める まちづくり”

”子どもの未来は まちの未来”

松山白鷺ライオンズクラブ

例会場: 松山全日空ホテル 例会日: 毎月第一・第三木曜日

事務局: 〒790-0001 松山市一番町4丁目1-5 ISSEビル3F

Tel. 089-913-1637 FAX089-934-3100

E-mail m.shirasagile@336-a.org

HP-URL sirasagi@lions.qee.jp

発 行: 松山白鷺ライオンズクラブ(国際協会 336-A地区1R-3Z)

編集・印刷: PR・IT委員会